

平成29年度包括外部監査（公有財産に係る事務の執行及び管理について）
指摘・意見に対し検討中のもの

報告書 ページ	所属名称	No.	区分	名称	指摘区分	指摘・意見事項	措置・対応状況
74	環境政策課	77	貸付	呉食肉集配センター	指摘	呉市と呉食肉商業協同組合との間で、昭和49年より呉市食肉センター廃止計画以後争われていた事件で、昭和55年に10年間無償で土地を貸し付けることで和解し、そのまま無償貸付が継続されている。和解から40年近く経過し和解当時と状況も変わってきており、その間3千㎡以上の市有地を無償で貸し付けている事実について再考すべきと史料する。また、事務所棟は一部使用されているが、敷地内の倉庫については現在未使用となっており、解除条項「③集配センターの用に供しなくなったとき」にも該当するものと思われ、金額面でも相当額の土地を無償で貸付していることを含め、現貸付期間満了時までは、今後の対応を整理すべきものと思う。	検討中
78	土木総務課 (管財課)	99	借受	西三津田チビッコ広場	意見	住宅地を登り切った山斜面にある広場である。往来は歩道のみであり、自動車はもちろん自転車でも行くことは困難な場所にある。荒れた傾斜地に滑り台、ブランコ、鉄棒が設置されている。製造年月が平成9年1月であることを確認できたが、かなり錆びついており近年においてこれらが利用されている形跡はなく、すでに役目は終えていると思われる。無償で借り受け、固定資産税の減免をしているが、返還のうえ固定資産税の徴収対象とすべきである。	検討中
84	企画課	203	未利用	呉駅前西再開発ビル	意見	約5年前より未利用となっている旧呉そごうの建物については、建物及びこれに付着する地上権の大部分を株式会社そごう・西武が所有している。現状は、株式会社そごう・西武において権利集約を進めるとともに、呉市において呉駅周辺整備における跡地の位置づけを整理・検討中である。呉市民が最も関心ある事項のひとつでもあり、早期の決着が望ましいものである。単に呉駅前再開発としての問題でなく、「呉市」としての街の魅力とも関係ある事項でもあり、「呉市の魅力づくり」という課題について新市長とともに我々市民も積極的に取り組んでいく必要のある課題と史料する。	検討中
90	子育て支援課	218	未利用	旧鹿島瀬戸児童館	意見	平成25年4月から倉橋上区自治会に無償貸与しており、地区の自治会館として利用されている。このように現在利用されており、他への転用が困難と思われる建物等については、使用者の自己責任の観点及び修繕等の維持経費負担も考慮し、使用者への無償譲渡について検討してはどうかと史料する。	検討中
163	文化振興課	—	有効性評価 (①社会教育施設)	長門の造船歴史館	意見	当該施設の歴史的重要性を勘案して、再建計画又は廃止の具体的な計画を検討すべきである。	検討中
163	文化振興課	—	有効性評価 (①社会教育施設)	大空山青年の家	意見	多額の修繕費の金額的定義付けを明確にし、費用対効果の観点から廃止の具体的な計画を明確にすべきである。	検討中
166	スポーツ振興課	—	有効性評価 (②スポーツ施設)	豊スポーツセンター	意見	スポーツ施設の中で、特に利用1単位当たりコストが高いため、費用対効果の観点から廃止を含めて慎重な検討が必要である。	検討中
169	スポーツ振興課	—	有効性評価 (②スポーツ施設)	大空山体育館	意見	「大空山青年の家」の利用1単位当たりコストも高いので、当該施設と「大空山青年の家」を一体として考え、費用対効果の観点から総合的に将来計画を検討すべきである。	検討中
171	スポーツ振興課	—	有効性評価 (②スポーツ施設)	スポーツ施設に関する総合的な見解 (スポーツセンター、市営プール、体育館等)	意見	スポーツ施設を持続可能な施設にするためには、事業内容を評価し、問題があれば改善していくマネジメントプロセスが欠かせない。 マネジメントプロセスを確立するため、まずは事業評価の仕組みを整備することが必要である。スポーツ施設のマネジメントを行うためには、事業計画を策定し、その計画と実績を対比させることで、何が順調で、何が計画に届いていないのかを確認する必要がある。その上で、計画に届いていない項目については、原因を追究し、対応を検討、実施していく。こういったプロセスを運用するために、まずは、事業評価の基準を設定し、継続的にモニタリングすることが重要であると思われる。	検討中

報告書 ページ	所属名称	No.	区分	名称	指摘区分	指摘・意見事項	措置・対応状況
204～207	商工振興課, 農林水産課	—	有効性評価 (⑩産業振興施設 (その他))	産業振興施設 (その他)に 関する総合的 な見解(呉サ ポート・コ ア, 呉ジャン プ・コア, 呉 地方卸売市 場, 水産物荷 さばき施設, 呉東部卸売市 場)	意見	人口減少・高齢化の進展を背景に長期にわたり低迷が続く地方経済に反転の糸口が見えてこない。このような状況を改善する方法として官民連携が挙げられる。官民連携の必要性は、従来の政策でも指摘されてきた。地域産業の持つ特性を生かすために、民間の力を積極的に活用するという観点から、行政の枠組みにとらわれることなく、自然発生的に生じている経済エリアを中心に、民間中心のネットワークを生かすことが急務であると思われる。	検討中
215	住宅政策課	—	有効性評価 (⑧市 営住宅)	市営住宅に 関する総合的 な見解	意見	呉市の市営住宅は入居率が低下している。有効性の観点からは入居者を集約させて用途変更等の措置を取る必要がある。非成長・成熟社会におけるストックの有効利用が住宅政策において重要になっている。 一方で安全性や居住性の面で低位な状況にあるため、主に老朽化した住宅のストック改善等が必要であり、住宅施策としては耐震化に関する啓発事業、住情報の提供などが急務であると思われる。	検討中
227	管財課	—	有効性評価 (⑤そ の他(件 単位))	呉駅西中央ビ ル	意見	呉駅前には他の施設も含め有効に利活用されていないものが多々見受けられる。民間と共同して呉駅前の施設の有効活用を検討すべきである。	検討中
229	管財課	—	有効性評価 (⑤そ の他(件 単位))	呉駅西共同ビ ル(3～8 階)	意見	呉駅前には他の施設も含め有効に利活用されていないものが多々見受けられる。民間と共同して呉駅前の施設の有効活用を検討すべきである。	検討中